

福井県公共工事入札監視委員会の概要

1 開催目的

県では、公共工事の入札・契約の適正化を促進し、入札・契約過程の透明性をより一層高めていくため、発注見通しや設計額の事前公表、最低制限価格や契約内容の事後公表など、各種情報の公表に積極的に取り組んでいます。

さらに、公共工事における入札参加条件、総合評価落札方式の実施方法、低入札対策等を審議し、改善に向けた提言を入札・契約制度に適切に反映させていくため、学識経験者等で構成する入札監視委員会を開催しています。

2 開催内容

- ・県が発注した公共工事に関し、入札・契約手続の運用状況、談合情報対応状況等についての報告を受けること。
- ・県が発注した公共工事のうち委員会が抽出したのものに関し、一般競争入札参加資格の設定の理由および経緯等についての審議を行い、意見の具申を行うこと。
- ・入札および契約の手続きに係る苦情処理に対する再苦情について審議すること。

3 委員名簿（五十音順 敬称略）

あらい かつひこ

荒井克彦氏（福井大学名誉教授）

かしお じゅんこ

榎尾順子氏（税理士）

しみず ようこ

清水葉子氏（福井県立大学経済学部教授）

ふじい たけお

藤井健夫氏（弁護士）

みでら じゅん

三寺潤氏（福井工業大学環境学部教授）